

調查資料

1. 依頼はがき

関西学院大学社会学部ご卒業の皆さまへ 「卒業生調査」へのご協力のお願い

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

関西学院大学社会学部は、2010年に学部開設50周年を迎えます。この節目の年を記念し、社会学部では「50周年記念事業委員会」のもと、いくつかの記念事業への取り組みを開始しました。

この記念事業のひとつとして、卒業生の皆さまを対象とする調査をおこなうことになりました。卒業生の皆様からの忌憚のないご意見を賜り、次の50年に向けて教育・研究の新しいあり方を模索するための貴重な資料とさせていただきます。また、皆さまの卒業後の経験・経歴などもお尋ねし、それらを学生たちのキャリア教育に活かし、学生たちにとって今後の人生の参考になり励みにもなる資料とさせていただきますと考えております。

調査票は9月初旬にあなた様宛に郵送させていただきます。お忙しいところ大変恐縮ですが、どうかこの調査の趣旨をおくみ取りの上、ご協力くださいますよう、よろしくごお願い申し上げます。

(対象者の抽出につきましては、関西学院同窓会のご協力をいただきましたことを申し添えさせていただきます。)

謹 白

2009年8月

関西学院大学社会学部長 高坂 健次
50周年記念事業委員会事務局(社会学部事務室内)
Tel: 0798-54-6202 (9:00-11:30, 12:30-16:00)
E-mail: soc-50syuunen@kwansei.ac.jp

2. 依頼状（調査票と同封）

関西学院大学社会学部 50 周年記念事業 「卒業生調査」ご協力のお願い

拝啓 初秋の候、ますますご健勝のこととおよろこび申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

関西学院大学社会学部（1960 年設置）は、2010 年に創設 50 周年を迎えることとなります。それにあわせて、社会学部 50 周年記念事業のひとつとして、社会学部を卒業された 2 万人余の全卒業生を母集団として、約 8000 名を対象とした卒業生調査を実施することになりました。

この調査では、卒業生の皆様の人生の経過をたどり、その中で社会学部での教育や学生生活が及ぼした影響や意味をお尋ねしたいと存じます。卒業生の皆様にとって社会学部での 4 年間はどのような意味を持っていたのかどうか。また社会学部の 50 年とともに卒業生の皆様はどのような人生を歩んでこられたのか。調査を通じて、社会学部の 50 年を振り返りたいと考えております。

また大学全入時代を迎え、私たちは社会の変化を的確に捉えつつ、社会学部の特性を活かしつつ、主体的に学部教育を考えていく必要があります。この調査では、社会学部の教育・研究に対して最も理解があり、また社会人としてのご経験も豊富な OB・OG の皆様から忌憚のない貴重なご意見を頂き、これからの社会学部の教育、研究を考えていくための指針を得たいと考えております。

さらに今回の調査では、卒業生の皆様の職業経歴やライフコースをお尋ねし、その分析を通じて、現在そして未来の学生に対して、将来のキャリアや人生設計を考え準備するための指針を与えていきたいと考えております。

調査実施にあたり、対象とさせていただく卒業生の皆様を偏りのないよう無作為に選ばせて頂き、今回あなた様にご協力をお願いし、ご意見を賜ることといたしました。お忙しいところ誠に恐縮でございますが、同封の「調査票」にご回答をいただき、9月24日（木）までに同封の返信用封筒にてご返送賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

なお、調査の結果はすべて数字に置き換えて集計し、個人を特定するようなことはしません。あなた様にご迷惑をおかけすることは絶対にございませぬ。どうか調査の趣旨をおくみ取りいただき、ご協力くださいますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

敬 具

2009年9月

関西学院大学社会学部長 高坂健次

関西学院大学社会学部 50 周年記念事業委員会委員長 安藤文四郎

同 委員 渡邊 勉

同 事務局(社会学部事務室内) 北井晃一

電話 0798-54-6202 (9:00-11:30,12:30-16:00) / FAX 0798-51-0955

E-mail:soc-50syuunen@kwansci.ac.jp

<ご家族の方へ> ご本人様以外の方がこの「お願い」を受け取られました場合は、お手数ですがご本人様にご連絡をいただけましたら誠に幸いに存じます。

関西学院同窓会によるご協力について

今回の「卒業生調査」の実施にあたりまして、関西学院同窓会のご協力をいただいております。特に、卒業生の皆さんの「ご氏名」「卒年」「ご自宅住所」につきましては、「関西学院同窓会の個人情報に関する基本方針」及び「関西学院同窓会の個人情報の取り扱いについて」を遵守し、情報の取り扱いにつきましては細心の注意を払っております。何卒ご理解ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

社会学部50周年記念事業のご紹介

社会学部（1960年設置）では、来る2010年に創設50周年を迎えます。これを記念して、「卒業生調査」の他にも次のような記念事業を企画し、すでにその取り組みを開始しております。

(1) 『社会学部の50年—写真と回想で綴る半世紀の歩み—』の編集、出版

この企画の中心となるのは、写真・画像・文書・建物の図面などの保存資料と、それらを巡る関係者の「証言」です。社会学部の50年の歩みに深くかかわってこられた方を中心にインタビューを試み、1枚の写真や1つの文書をめぐって当時のさまざまな出来事を回想していただき、こうして得られた「証言」をもとに、写真等の資料とともに、回想され、語られた社会学部の50年の歴史を編纂していきます。

写真資料として、ゼミの写真、卒業アルバム、キャンパス内の景観のほか、社会学部の建物・教室の内部、大学周辺の変化が分かる写真も取り入れ、この50年間の時の移ろい、学生たちの変化の様子が視覚的に読み取れるものになりたいと思っています。

刊行された50年史は(2)のDVDとともに、関学関係者のほか、社会学部に在籍する学生・院生にも配布する予定です。公刊し、卒業生の皆さんにもご購入いただけるよう計画中です。

(2) 「社会学部の現在—映像と写真による2010年の記録」DVD作成

社会学部における教育研究や大学の各種行事・イベントなどの模様を撮影し、記録として保存します。とくに学生の視点から撮影した映像が必要だと考え、学生の有志を募り、学生スタッフとして、記念映像の製作に参加してもらいます。彼らには、学部での授業風景やゼミ活動、クラブ活動、大学祭やクリスマスの各種行事などの、学園生活の撮影を期待しています。

こうして撮影された映像は社会学部に保存されますが、さらにそれらを編集して1つのDVD作品を制作します。

(3) 学術講演会（シンポジウム）の開催

2010年度中に、社会学部生を主な対象として、計4回の学術講演会（シンポジウム）の開催を計画しています。これらの学術講演会（シンポジウム）を通じて、まず、これまでの50年間の社会学部における教育と社会学という学問自身の歩みを振り返り、社会学部における教育が、これまでいかなる知識を学生と社会に対して提供してきたのか、社会学および社会学部の教育は社会の中で意義ある役割を果たし得てきたのか、考えてみたいと思います。このような総括(反省)の上で、社会学部における教育が、これから将来に向けて果たしてゆくべき課題について考える機会にしたいと思います。

3. 調査票

関西学院大学社会学部卒業生の生活と意識に関する調査

○この調査は、関西学院大学社会学部が、社会学部創設 50 周年事業の一環として社会学部卒業生の方々に対し卒業後の生活と意識をお尋ねすることによって、これまでの社会学部を振り返り、今後の社会学部の教育研究、就職指導に活かしていくことが目的です。どうかご協力をお願い申し上げます。

○調査は個人が特定されないよう無記名でお答えいただき、その内容はけっして漏らしません。ご安心ください。

記入上の注意

1. 数字や番号・具体例などを枠内に記入していただく質問については、なるべくくわしく、明確にご記入ください。枠内に書ききれない場合には、欄外にご記入ください。
2. 筆記具は、何でもかまいませんが、必ず黒色のものをお使いください。また、お答えを訂正するときには、前の答えをしっかりと消すか、×をつけるなどして、訂正したことをはっきりと示してください。
3. 答えにくい間などがありましたら、余白などに、感想や意見を遠慮なくご記入ください。
4. 職業の経歴や家族の経歴については、「別紙 職歴表」にご記入ください。

調査企画・調査実施 関西学院大学社会学部 50 周年記念事業委員会
安藤文四郎（関西学院大学社会学部教授）／渡邊 勉（関西学院大学社会学部教授）
問い合わせ先 50 周年記念事業委員会事務局（社会学部事務室内）
Tel.0798-54-6202/E-mail: soc-50syuunen@kwansei.ac.jp

それではご協力のほど、よろしくお願いいたします。

問1 あなたの性別と出生年を教えてください。

性別 1 男 2 女 年生まれ

問2 あなたの関西学院大学入学年と卒業年を教えてください。

入学 西暦 年 卒業 西暦 年

問3 あなたの出身高校名を教えてください。

都道府県 高校

次に、関西学院大学社会学部に入学された頃のことについてお伺いします。

問4 (1) 開学の社会学部は、第一志望の大学でしたか。

- | | |
|------------------------|---------------------|
| 1 開学の社会学部が第一志望だった | 3 開学以外の私立大学が第一志望だった |
| 2 開学の社会学部以外の学部が第一志望だった | 4 国公立大学が第一志望だった |

(2) 関学の社会学部以外に、どの大学を受験しましたか。当てはまる番号すべてに○をしてください。

1 関西学院大学の他学部	5 その他の関西の私立大学	9 関東、関西以外の私立大学
2 同志社大学	6 関西の国公立大学	10 関東、関西以外の国公立大学
3 立命館大学	7 関東の私立大学	11 その他
4 関西大学	8 関東の国公立大学	

(3) 関学社会学部を選んだ理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。またその中で最も当てはまる番号を1つ選び、内にご記入ください。

1 創立の理念に共鳴したから	7 教員が魅力的だったから
2 伝統があるから	8 通学に便利だから
3 関心のある分野だったから	9 環境が良いから
4 自分の学力に合致したから	10 社会的な評価が高いから
5 受験科目が得意だったから	11 その他 [<input type="text"/>]
6 偏差値が高かったから	

最も当てはまる番号

次に、関西学院大学在学中のことを伺います。

問5 (1) あなたは在学中、どのゼミに所属していましたか。担当の先生の名前をお書き下さい。

 ゼミ

(2) 所属するゼミを決めた理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。またその中で最も当てはまる番号を1つ選び、内にご記入ください。

1 学びたい学問のゼミだったから	5 希望した分野に行けなかったから
2 魅力ある先生だから	6 友人の影響で
3 就職に有利だと思ったから	7 ラクそうだったから
4 楽しそうだから	8 その他 [<input type="text"/>]

最も当てはまる番号

問6 あなたの学生生活における勉学面についてお尋ねします。

(1) あなたは学生時代、講義にどの程度出席していましたか。

1	2	3	4
よく出席していた	まあ出席していた	あまり出席して いなかった	ほとんど出席して いなかった

(2) 総単位数に占める「優 (80点以上、「秀」も含む)」の割合はどれくらいでしたか。

1	2	3	4	5
ほとんど 優だった	優が多かった	優が半分くらい	優は少なかった	ほとんど 優はなかった

問7 在学中、次のような学習や経験に対してどの程度満足していましたか。それぞれの項目について、1から5の中から1つ選び、番号に○をつけてください。

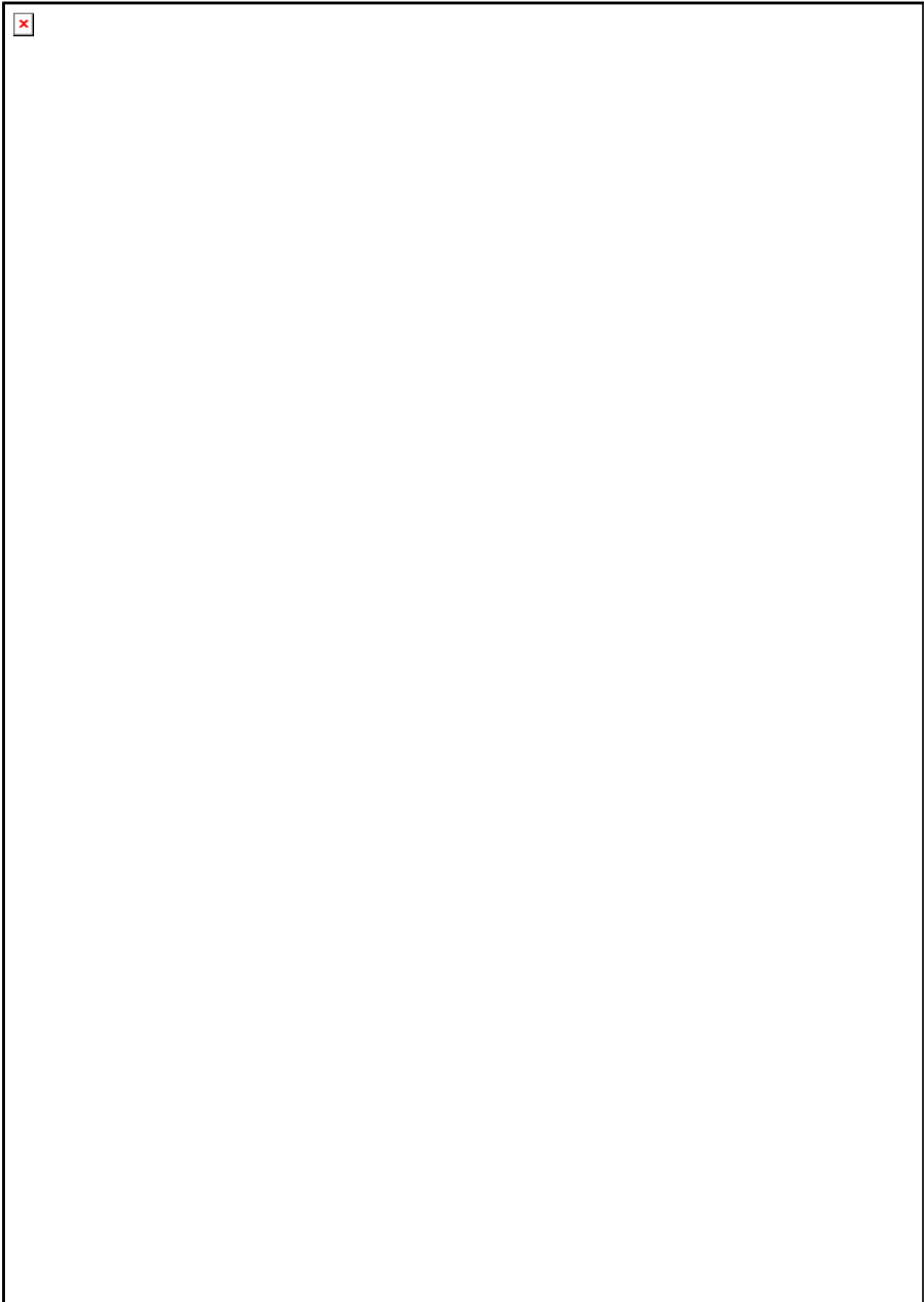
	とても満足していた	まあ満足していた	どちらでもない	あまり満足していなかった	満足していなかった
(a) 講義内容	1	2	3	4	5
(b) ゼミ内容	1	2	3	4	5
(c) 実習内容	1	2	3	4	5
(d) ゼミ担当教員の指導	1	2	3	4	5
(e) 大学の施設・環境	1	2	3	4	5
(f) 友人関係	1	2	3	4	5
(g) サークル・部活動	1	2	3	4	5
(h) アルバイト	1	2	3	4	5

問8 講義のない日には何をして過ごしていましたか。「よくしていた」と思い出せる活動を、自由にいくつでもお書きください。(例：買い物、サークル活動、アルバイト、勉強、礼拝、旅行等)

問9 学生時代に読んだ本で印象に残った本はありますか。ある場合は、具体的に書名をお書き下さい。何冊挙げていただいても構いません。

問10 (1) 以下の A-D の地図の中からご自身が在学されていた頃に最も近い学院地図を1つ選んで、その地図をご覧ください。 選んだ地図 →

- (2) 関西学院と聞いて、あなたが真っ先に思い浮かべる場所(建物)に「A」とお書き下さい。地図内にない場所の場合は、地図の欄外に場所の名前をお書きください。
- (3) 学生時代を思い出したとき、思い出深い場所はどこですか。あればその場所を丸で囲んでください。また、なぜその場所が思い出深い場所なのでしょう。具体的にお書き下さい。地図内にない場所の場合も、具体的にお書き下さい。



問 11(1) 在学中、あなたはどのような団体（サークル、部活）に参加していましたか。複数ある場合は、最も活動していたサークル、部活についてお答え下さい。

1 体育系	2 文化系	3 その他
-------	-------	-------

(2) その団体は、主にどのような活動をしていましたか。

次に、就職活動についてお伺いします。

問 12 大学卒業後の職業について真剣に考え始めたのは、いつごろからですか。

1 関西学院大学入学前	5 3回生秋から冬	9 4回生冬
2 1回生時	6 4回生春	10 大学院時
3 2回生時	7 4回生夏	11 卒業後、修了後
4 3回生春から夏	8 4回生秋	12 考えたことがない

問 13 **就職活動をされた方に伺います。(されていない方は問 14 にお進み下さい。)**就職活動先を決める際、考慮したことは何ですか。**当てはまる番号すべてに○をつけて下さい。またその中で最も当てはまる番号を1つ選び、****内にご記入ください。**

1 職場の雰囲気が良いかどうか	6 実績のある会社かどうか
2 自分の能力を活かせるかどうか	7 雇用と身分の保障があるかどうか
3 収入は十分かどうか	8 勤務先はどこか
4 面白い仕事かどうか	9 その他 (
5 社会的な評価が高いか)

最も当てはまる番号

問 14 最初の従業先には、最終的にどのような経路で就きましたか。最も当てはまる番号に○をつけてください。

1 家族・親戚の紹介	7 家業を継いだ
2 友人・知人の紹介	8 自分で始めた、起業した
3 学校の先輩の紹介	9 従業先に誘われた
4 学校の先生の紹介	10 公務員（教員採用）等の試験を受けた
5 民間の職業紹介機関の紹介	11 その他 (
6 求人情報や就職雑誌などを見て直接応募した)
	12 就職していない

次に、大学卒業後のあなたの職業の経歴やご家族について、くわしくお伺いします。

「別紙 職歴表」をご用意ください。

職業の経歴やご家族について立ち入った質問で大変恐縮ですが、本調査の主旨をご理解の上、ぜひご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

<表の記入の仕方>

A 年齢（A列に記入してください）

西暦（和暦）にあわせて、あなたの年齢をお書きください。

B 居住地（B列に記入してください）（大学入学前年から現在に至るまでご記入ください）

(1) 大学入学前年の居住地

大学入学前年の居住地について、表Bから選び、該当する年の欄に記入してください。

(2) 大学入学以降、現在までの居住地

居住地が変わった場合、移動後の居住地を表Bから選び、該当する年の欄に記入してください。

表B. 居住地

1 北海道、東北	4 大阪	7 中国、四国
2 関東	5 兵庫	8 九州、沖縄
3 中部（東海、北陸、甲信越）	6 関西（大阪、兵庫以外）	9 海外

C 職業（C列に記入してください）（大学卒業後から現在に至るまでご記入ください）

- ・1年で複数回従業員や仕事が変わった場合は、その年に最も長く就いていた従業員、仕事についてお答えください。
- ・同時に複数の仕事をされている場合、その中で最も勤務時間の長いものについてお答えください。

C-1 転職（C-1列に記入してください）

従業員が変化（退職、再就職も含む）した年の欄に、○をつけてください。

C-2 従業員の変化（C-2列に記入してください）

従業員が変化した年の欄に、表C-2からそれぞれ従業員の業種を選び、記入してください。なお、学生、主婦、無職などの場合は、記入しないでください。派遣、出向等の場合は、派遣先についてご記入ください。

C-3 働き方（C-3列に記入してください）

従業員上の地位が変化した（例えば、正社員から無職へ）年の欄に、それぞれの仕事の内容、表C-3から選び、記入してください。

C-4 従業員の規模（C-4列に記入してください）

従業員が変化した年の欄に、それぞれの従業員の規模を、表C-4から選び、記入してください。なお、学生、主婦、無職などの場合は、記入しないでください。

C-5 仕事の内容（C-5列に記入してください）

仕事の内容が変化した（例えば、営業職から管理職へ）年の欄に、それぞれの仕事の内容、表C-5から選び、記入してください。なお、学生、主婦、無職などの場合は、記入しないでください。

C-6 昇進（C-6列に記入してください）

昇進があった年の欄に、それぞれの役職について、表C-6から選び、記入してください。

＜表の記入の仕方＞

表C-2. 従業先

1 建設	4 金融・保険・不動産	7 情報通信	10 教育、学術	13 公務
2 製造	5 卸売、小売	8 医療・福祉	11 生活関連、娯楽	14 その他
3 運輸	6 電気・ガス・水道	9 宿泊、飲食	12 その他サービス	

表C-3. 働き方

1 経営者、役員	3 臨時、アルバイト・パート	5 自営業、家族従業者	7 無職、休職中
2 正社員	4 契約・派遣社員、嘱託	6 学生（大学院等）	8 家事、子育て

表C-4. 従業先の規模

1 1～29人	3 300～999人	5 官公庁
2 30～299人	4 1000人以上	

表C-5. 仕事の内容

1	総務、企画・開発、受付事務（庶務、人事、厚生、労務、企画、商品開発、秘書、受付等）	事務
2	会計、医療事務（現金出納、貯金・預金窓口、経理等）	
3	営業・販売、外勤、運輸・通信事務（集金、検計員、運行管理、郵便事務、保険調査員等）	
4	生産関連事務（出荷・受荷、生産・工程管理、生産事務等）	
5	その他の事務（ワープロ操作、タイピスト、医療事務、行政書士、保険契約事務員等）	
6	管理的公務員（課長（各省）、署長、助役、事務所長、次官、議員等）	管理
7	管理、管理的役員（会社、団体、法人の役員）	
8	小売店主、飲食店主、卸売店主、販売店員（レジ係、小売店員、販売員、行商人等）	販売
9	販売外交員、売買斡旋、保険代理人（営業（外勤）、不動産、株式売買人、保険外交員等）	
10	家庭生活支援・生活衛生サービス（ハウスキーパー、ヘルパー、介護、理容師、美容師、クリーニング等）	サービス
11	飲食物調理、接客・給仕（調理人、バーテンダー、給食調理人、調理見習、仲居、ルーム係、ウエイター等）	
12	その他のサービス（施設等管理人、観光案内、物品貸貸等）	
13	運輸、通信、定置機関連運転、電気作業等（鉄道・船舶運転、トラック運転、郵便配達、ボイラー工等）	生産 工程・ 労務
14	労務（倉庫夫、配達員（ビザ宅配等）、清掃員、用務員、雑務等）	
15	採掘、建設・土木（探鉱員、大工、とび、配管工、墨職、土木作業等）	
16	食品製造・加工、窯業、製造・加工作業者（食品、金属、機械、繊維、印刷、家具、衣服等）	
17	社会福祉専門職（介護士、福祉士、ケースワーカー、生活指導員、保育士等）	専門
18	法務・経営専門職（弁護士、弁理士、司法書士、会計士、税理士、社労士等）	
19	情報処理技術者（システムエンジニア、プログラマ、HP作成等）	
20	学芸員、図書館司書	
21	教員（幼稚園、小学校、中学校、高校、養護学校等）	
22	塾等の講師（塾講師、専門学校講師、教習所指導員、通信添削等）	
23	研究者（大学教員、研究所等の研究者等）	
24	文芸家、記者、編集者、芸術家	
25	その他の専門職（医師、薬剤師、栄養士、技術者、宗教家等）	
26	農林漁業	

＜表の記入の仕方＞

表C-6. 昇進

- 1 監督・班長 2 係長相当 3 課長相当 4 部長相当 5 社長、役員

D 家族（D列に記入してください）

D-1 結婚（D-1列に記入してください）

現在に至るまで、結婚、離死別のあった年の欄に、表D-1から該当する番号を選び、記入してください。

D-2 子ども（D-2列に記入してください）

現在に至るまで、子どもが生まれた年の欄に、表D-2から該当する番号を選び、記入してください。

D-3 親との同居（D-3列に記入してください）

大学入学前年から現在まで、親との同居、別居が生じた年の欄に、表D-3から該当する番号を選び、記入してください。

表D-1. 結婚

- 1 結婚
2 再婚
3 離死別

表D-2. 子ども

- 1 第1子誕生
2 第2子誕生
3 第3子誕生
4 第4子誕生

表D-3. 親との同居

- 1 親との同居
2 親との別居

問15 最初の従業先をお辞めになった方にお伺いします。（お辞めになっていない方は、問16にお進み下さい。）最初の勤務先を辞めた理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|------------------|--------------------|----------|
| 1 仕事がつまらない | 7 より魅力ある勤務先、仕事があった | 12 会社の都合 |
| 2 専攻や資格が生かせない | 8 仕事以外のやりたいことをするため | 13 その他 |
| 3 労働時間が長い | 9 結婚・出産・介護など家事都合 | 〔 〕 |
| 4 通勤時間が長い | 10 初めから短期間働くつもりでいた | |
| 5 待遇が悪い（給与、休暇など） | 11 健康上の理由 | |
| 6 職場の人間関係 | | |

問16 これまでの歩みのなかで「転機」となったことがらを1つだけを選ぶとしたら、いつ頃の、どんな出来事があげられるでしょうか。

歳の頃の という出来事

問17 あなたが15歳頃の主たる家計支持者の方についてお伺いします。

(1) 主たる家計支持者の方は、どなたでしたか。

- 1 父 2 母 3 祖父母 4 その他の方

(2) 主たる家計支持者の方について、**あなたが15歳頃**のお仕事についておたずねします。

a 従業員上の地位	家計支持者のお仕事は大きく分けて右のどれに当たりますか。	1 常時雇用 2 自営業主、自由業者、家族従業者 3 臨時雇用・パート・アルバイト・派遣社員、契約社員、嘱託	5 無職（主婦・学生も含む） 6 その他 具体的に〔 〕
b 仕事内容	家計支持者は勤め先でどのような仕事をしていますか。どこに分類できるか分からない場合は、8に○をつけ、具体的な仕事内容を書いてください。	1 事務的職業（庶務・人事・経理などの事務一般、警察官・自衛官なども含む） 2 販売的職業（小売業、卸し、不動産仲介、保険外交、旅行ガイドなども含む） 3 生産工程・労務的職業（工場作業員、運転手、警備員、建設作業員など） 4 サービス的職業（理容師、調理師、ウエイトレスなど） 5 専門的職業（医師・弁護士・教師・技術者などの専門的知識を要するもの） 6 管理的職業（企業・官公庁における課長職以上のもの） 7 農林水産業（ただし、副業的農家や農水産加工は含まない） 8 その他（具体的に： ）」	
	具体的な仕事内容を書いてください。	〔経理、運搬、化粧品販売、機械組み立てなど職種の分かるようにお書きください〕	
c 従業員数	従業員は会社全体で何人ぐらいですか。	1 1～29人 2 30～299人	3 300～999人 4 1000人以上 5 官公庁

(3) あなたが15歳頃の主たる家計支持者の方が、最後に在籍された学校（中退も含む）は、次のどれに当たりますか。専門学校なども含めてお答えください。

1 新制中学校、旧制小学校・国民学校・青年学校	5 関西学院大学
2 新制高校、旧制中学校、高等女学校、実業学校	6 関学以外の新制・旧制大学（4年制）
3 新制各種専門学校（新制高卒後）	7 大学院
4 新制短大・高専、旧制高校・休制専門学校	8 その他〔 〕

問18 現在、あなたはどなたと一緒に住んでいらっしゃいますか。次の2から8の中から**あてはまる方全てを選び**、番号に○をつけてください。

① あなた自身	4 兄弟姉妹	7 あなた（配偶者）の祖父母
2 あなたの配偶者	5 あなたの子ども	8 その他の方〔 〕
3 あなたの父や母	6 配偶者の父や母	

問 19 配偶者がおられる方におたずねします。

(1) あなたの配偶者の方の現在のお仕事についておたずねします。

a 従業員上の地位	配偶者の主たるお仕事は大きく分けて右のどれにあたりますか。	1 常時雇用 2 自営業主、自由業者、家族従業者 3 臨時雇用・パート・アルバイト・派遣社員、契約社員、嘱託	5 無職（主婦・学生も含む） 6 その他 具体的に〔 〕
b 仕事内容	配偶者は勤め先でどのような仕事をしていますか。どこに分類できるか分からない場合は、8に○をつけ、具体的な仕事内容を書いてください。	1 事務的職業（庶務・人事・経理などの事務一般、警察官・自衛官なども含む） 2 販売的職業（小売業、卸し、不動産仲介、保険外交、旅行ガイドなども含む） 3 生産工程・労務的職業（工場作業員、運転手、警備員、建設作業員など） 4 サービス的職業（理容師、調理師、ウエイトレスなど） 5 専門的職業（医師・弁護士・教師・技術者などの専門的知識を要するもの） 6 管理的職業（企業・官公庁における課長職以上のもの） 7 農林水産業（ただし、副業的農家や農水産加工は含まない） 8 その他（具体的に： 〔 〕）	
	具体的な仕事内容を書いてください。	〔経理、運搬、化粧品販売、機械組み立てなど職種の分かるようにお書きください〕	
c 従業員数	従業員は会社全体で何人ぐらいですか。	1 1～29人 2 30～299人	3 300～999人 4 1000人以上 5 官公庁

(2) あなたの配偶者の方が、最後に在籍された（または現在行かれている）学校（中退も含む）は、次のどれにあたりますか。中退も卒業と同じ扱いでお答えください。

1 中学校	4 短期大学・高専	7 大学院
2 高校	5 関西学院大学	8 その他
3 各種専門学校	6 関学以外の大学	〔 〕

あなたのお仕事や働き方についておたずねします。

問 20 現在のお仕事についてお伺いします。（現在お仕事をされていない方は問 21 にお進みください。）

全体として、あなたは現在のお仕事に満足していますか。

1 とても満足している	2 やや満足している	3 どちらともいえない	4 あまり満足していない	5 まったく満足していない
----------------	---------------	----------------	-----------------	------------------

問 21 職業には以下に示すさまざまな側面がありますが、(A) あなたはそれらをどの程度重視しますか。また (B) あなたが現在従事している職業では、それらはどの程度満たされていますか (現在仕事をされていない方は (A) のみお答えください)。

	(A) あなたは					(B) 現在の職業では				
	非常に重視	やや重視	どちらでもない	あまり重視せず	全く重視せず	とても充足	やや充足	どちらでもない	あまり充足されず	全く充足されず
(a) 仕事のやり方やペースを決められる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(b) 自分の知識・アイデアを活かせる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(c) 学習を続け、深められる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(d) チャレンジングな仕事である	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(e) 社会的評価・ステータスがある	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(f) 高い収入が得られる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(g) 雇用と身分の保障がある	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(h) 将来のキャリアの見通しがある	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(i) チームの中で仕事ができる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(j) 社会的に役立つ仕事ができる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(k) 職場の雰囲気がよい	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(l) 余暇に費やす時間的ゆとりがある	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(m) 仕事でさまざまな経験ができる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(n) 仕事と家事の両立できる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問 22 女性の方へのみお尋ねします。大学卒業後の女性の働き方を以下の7つのパターンに分けました。あなたは大学を卒業して働き始めた頃、どのような働き方をしようと考えていましたか(卒業時)。また、卒業してから今までのあなたの実際の働き方は、どのパターンに最も近いですか(実際)。現在、あなたが最も望ましいと思う働き方のパターンはどれに近いですか(希望)。それぞれ最もあてはまるパターンを1つ選び、番号に○をつけてください。

	〈卒業時〉	〈実際〉	〈希望〉
① 結婚や出産の後も、家事や育児をしながら、勤め続ける	1	1	1
② 結婚や出産で一時期家庭に入り、育児が一段落した後再び働く	2	2	2
③ 結婚したら、勤めをやめて家庭に入る	3	3	3
④ 出産したら、勤めをやめて家庭に入る	4	4	4
⑤ 勤めに出ない	5	5	5
⑥ 結婚をせずに、勤め続ける	6	6	6
⑦ 出産をせずに、勤め続ける	7	7	7
⑧ その他 ()	8	8	8
⑨ わからない	9	9	9

- 問 23 (1) 下記の①から⑩のそれぞれの能力・技能について、あなたはどの時期に身につけましたか。当てはまる時期をすべて選び、番号に○をつけてください。
- (2) あなたが現在の仕事をおこなっていく上で、**かなり重要だと思われる能力・技能を①から⑩の中から全て選び**、番号に○をつけてください。(現在仕事をされていない方は、(1)のみお答え下さい)

	身につけた時期					これから身につけたい	かなり重要
	大学以前	大学	職場での経験	研修	その他		
① 商品や事業についての知識	1	2	3	4	5	6	1
② 経理・法律等の事務的な知識	1	2	3	4	5	6	2
③ 人文科学の理論的な知識	1	2	3	4	5	6	3
④ 幅広い教養	1	2	3	4	5	6	4
⑤ データ処理、事務処理の仕方	1	2	3	4	5	6	5
⑥ 英語などの語学力	1	2	3	4	5	6	6
⑦ プレゼンテーション力	1	2	3	4	5	6	7
⑧ 企画・アイデアなどの創造力	1	2	3	4	5	6	8
⑨ 情報収集力	1	2	3	4	5	6	9
⑩ コミュニケーション能力	1	2	3	4	5	6	10

次に、現在の生活全般についてお伺いします。

- 問 24 あなたは、現在のご自身の生活全般についてどの程度満足していますか。

1	2	3	4	5
非常に満足している	満足している	やや不満である	不満である	どちらでもない

- 問 25 あなたは現在、以下の団体や組織に加入していますか。**加入している団体の番号すべてに○をつけてください。**

1 自治会・町内会	5 労働組合	10 ボランティアの団体やグループ
2 婦人会、青年団、消防団、老人会、子供会などの地域組織	6 政党	11 宗教団体
3 PTA	7 政治家の後援会	12 趣味やスポーツの集まり
4 商工会、商店組合、農協・漁協などの職業団体	8 地域生協	13 その他
	9 市民運動団体やNGO	14 どれも加入していない

問26 大学在学中に、関学の友人は何人くらいいましたか。また、現在おつきあいのある関学出身の友人は何人くらいいますか。

在学時 人くらい

現在 人くらい

問27 あなたは以下のリストにあるような仕事をしている方で、お知り合いの方はいますか。ここで知り合いとは、個人的なお願いができるくらいの関係にある人です。関学出身のお知り合いの方がいる場合は◎を、関学出身以外のお知り合いの方がいる場合は○をつけてください。

大会社の社長	銀行の窓口係	セールスマン	音楽家	バス運転手
電気工事人	情報処理技術者	事務員	理容師	コック
医師	プロスポーツ選手	小学校教諭	看護師	パイロット
大工	鉄道の駅員	現場監督	保育士	商店の店主
ウェイトレス	大企業の機械組立工	大会社の課長	農家	市役所職員
警察官	服飾デザイナー	客室乗務員	印刷工	寺の住職
建築士	中小企業の経営者	公認会計士	科学者	電車運転手
卸売店主	自動車修理工	高級官僚	裁判官	小売店主
郵便配達人	中小企業の社長	大学教授	薬剤師	高級官僚
食品製造工	機械設計技術者	大企業の課長	守衛	家具職人
国会議員	保険の勧誘員	鉄道工夫	銀行員	清掃夫

最後に、関西学院大学についての意見をお伺いします。

問 28 関西学院大学に対する以下の意見について、あなたご自身のお気持ちはどの程度当てはまりますか。次の(a) から(i) のそれぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

とても まあ どちらとも あまりあて あてはまら
あてはまる あてはまる いえない はまらない ない

- (a) 現在でも関学に強い結びつきを感じている
- (b) 関学のOB・OGであることをよく意識する
- (c) 関学の人たちが好きだ
- (d) 関学を卒業したことを誇らしく感じている
- (e) 関学に愛着を持っている
- (f) できるなら関学に関係ある人と関わりたい
- (g) 関学に思い入れがある
- (h) 関学のOB・OGには、いい人が多いと思う
- (i) 関学のOB・OGであることをうれしく思う

1	2	3	4	5
1	2	3	4	5
1	2	3	4	5
1	2	3	4	5
1	2	3	4	5
1	2	3	4	5
1	2	3	4	5
1	2	3	4	5
1	2	3	4	5

問 29 大学卒業後、関西学院大学のスクールモットーである“**mastery for service**”を意識したことはありますか。あるとすれば、どのような場面でのことでしょうか。できるだけ具体的にあなたのご経験をお書き下さい。

問 30 大学卒業後、関西学院大学で学んだ「社会学」が、現在までの生活の中で「役に立つ」ことはあったでしょうか。できるだけ具体的にあなたの経験をお書き下さい。

問 31 関西学院大学社会学部の学生教育は、どのようなものであるのが望ましいと思いますか。また関西学院大学社会学部の学生に対して、学生生活や社会生活を送る上で、何かアドバイスがあれば、ぜひお書きください。

別表 職歴表

A		B		できごと	西暦	和暦	C-1 転職	C-2 従業先の変化	C-3 働き方	C-4 従業先の規模	C-5 仕事の内容	C-6 昇進	西暦	和暦	D-1 結婚	D-2 子ども誕生	D-3 親/配偶者の親との同居
年齢	居住歴	西暦	和暦														
55		55	30		55	30							55	30			
		56	31	スエズ危機	56	31							56	31			
		57	32		57	32							57	32			
		58	33		58	33							58	33			
		59	34	伊勢湾台風	59	34							59	34			
60		60	35	安保反対闘争	60	35							60	35			
		61	36		61	36							61	36			
		62	37	キューバ危機	62	37							62	37			
		63	38	ケネディ暗殺	63	38							63	38			
		64	39	東京オリンピック	64	39							64	39			
65		65	40	日韓基本条約	65	40							65	40			
		66	41	ビートルズ来日	66	41							66	41			
		67	42	第三次中東戦争	67	42							67	42			
		68	43	3億円事件	68	43							68	43			
		69	44	アポロ11号月面着陸	69	44							69	44			
70		70	45	大阪万博	70	45							70	45			
		71	46		71	46							71	46			
		72	47	札幌オリンピック	72	47							72	47			
		73	48	第一次オイルショック	73	48							73	48			
		74	49		74	49							74	49			
75		75	50	ベトナム戦争終結	75	50							75	50			
		76	51	ロッキード事件	76	51							76	51			
		77	52		77	52							77	52			
		78	53		78	53							78	53			
		79	54	第二次オイルショック	79	54							79	54			
80		80	55	モスクワオリンピック	80	55							80	55			
		81	56		81	56							81	56			
		82	57	ホテルニュージャパン火災	82	57							82	57			
		83	58	大韓航空機墜落事件	83	58							83	58			
		84	59	グリコ・森永事件	84	59							84	59			
85		85	60	つくば万博	85	60							85	60			
		86	61	チエルフライド原爆事故	86	61							86	61			
		87	62		87	62							87	62			
		88	63	消費税率導入/リクルート事件	88	63							88	63			
		89	元	東欧革命	89	元							89	元			
90		90	2		90	2							90	2			
		91	3	湾岸戦争・バブル崩壊	91	3							91	3			
		92	4	PKO法/佐川急便事件	92	4							92	4			
		93	5	細川内閣	93	5							93	5			
		94	6	村山内閣	94	6							94	6			
95		95	7	阪神淡路大震災	95	7							95	7			
		96	8	住専処理法	96	8							96	8			
		97	9	山一證券自主廃業	97	9							97	9			
		98	10	長野オリンピック	98	10							98	10			
		99	11		99	11							99	11			
00		00	12	九州沖縄サミット	00	12							00	12			
		01	13	小泉内閣発足	01	13							01	13			
		02	14	W杯日韓大会	02	14							02	14			
		03	15	イラク戦争	03	15							03	15			
		04	16		04	16							04	16			
05		05	17	愛知万博	05	17							05	17			
		06	18	ライブドアショック	06	18							06	18			
		07	19		07	19							07	19			
		08	20		08	20							08	20			
		09	21		09	21							09	21			

別表 職歴表 記入例(1945年生まれ、男性)

年齢	居住歴	西暦	和暦	できごと	西暦	和暦	C-1	C-2	C-3	C-4	C-5	C-6	西暦	和暦	D-1	D-2	D-3
							転職	従業先の変化	働き方	従業先の規模	仕事の内容	昇進					
55	10																
	11			スエス危機													
	12																
	13																
	14			伊勢湾台風													
60	15			安保反対闘争													
	16																
	17			1年浪人したため、大学入学前年は大阪で予備校通い													
	18	4		ケネディ暗殺													1
65	19			東京オリンピック													
	20			日韓基本条約													
	21			ビートルズ来日					大学在学中								
	22			第三次中東戦争					1年留年								
	23			3億円事件													
70	24			アポロ11号月面着陸				6									
	25			大阪万博													
	26	2						2	2	4	9						2
	27			札幌オリンピック													
	28	4		第一次オイルショック				4	2	3	1						
	29																
75	30	9		パナム戦争終結													
	31			ロッキード事件													
	32																
	33																
	34	4		第二次オイルショック													
80	35			モスクワオリンピック													
	36																
	37			ホテルニュージャパニ火災													
	38			大韓航空機墜落事件													
	39			グリコ・森永事件													
85	40	4		つくば万博				4	2	1	7	5					
	41			チェルノブイリ原発事故													
	42																
	43			消費税率増徴/リクルート事件													
	44			東欧革命				4	2	3	3	4					
90	45																
	46			鴻巣													
	47			PKO													
	48	2		船山内閣													
	49			村山内閣													
95	50			阪神淡路大震災													
	51	4		住専処理法													
	52			山一證券自主廃業													
	53			長野オリンピック													
	54																
00	55			九州				4	4	3	3						
	56			小泉内閣													
	57			W杯日韓大会					7								
	58			イラク戦争													
	59																
05	60			袋井万博				5	3	1	1						
	61			ライブドアショック													
	62																
	63																
	64																

4. 御礼状

関西学院大学社会学部卒業生の皆様へ 「卒業生調査」ご協力に感謝申し上げます。

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

現在、関西学院大学社会学部では「卒業生調査」を実施しております。ご多忙にもかかわらず、多数の卒業生の皆様に、調査へのご回答にご協力をいただきましたことに、心より感謝申し上げます。

今後、社会学部の向こう50年の教育・研究、学生のキャリア、人生設計への教育・指導に活かしていくために、調査結果の集計・分析に取り組んで参ります。集計・分析結果につきましては、定期的に社会学部ホームページにてご報告していく予定でございます。

なお、もし調査票がまだお手元におありの場合は、本調査の趣旨をお汲み取りいただき、10月00日(火)までにご回答・ご返送をいただけましたら幸いです。何卒よろしく願い申し上げます。

ご回答にあたりまして、記入方法や設問の意図についてご意見、お問い合わせを多数賜りました。なにとぞご容赦賜りたく存じます。各設問の趣旨につきましては、社会学部ホームページをご参照いただけましたら幸いです。

また、調査や大学、学部への励ましや激励などのお言葉も多数いただきました。重ねて心より感謝を申し上げます。

敬 具

調査票を紛失した等ございましたら、事務局（社会学部事務室内）までご連絡いただければ改めて送付させていただきます。何卒ご協力くださいますようお願い申し上げます。

2009年10月 関西学院大学社会学部 50周年記念事業委員会

関西学院大学社会学部卒業生調査

報告書

2011年3月31日発行

関西学院大学社会学部50周年記念事業委員会

発行者 関西学院大学社会学部

〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155